

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	京丹波町立(仮称)たんばこども園	階数	地上2F
建設地	京都府船井郡京丹波町須知藤ノ森	構造	木造
用途地域	その他・法第22条区域	平均居住人員	210 人
地域区分	5地域	年間使用時間	3,120 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年3月 予定	評価の実施日	2020年3月1日
敷地面積	6,568 m <sup>2</sup>	作成者	萩原 駿
建築面積	2,501 m <sup>2</sup>	確認日	2020年3月10日
延床面積	2,325 m <sup>2</sup>	確認者	津田 耕平

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

標準計算  
①参照値 100%  
②建築物の取組み 82%  
③上記②以外の 82%  
④上記+ 82%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです。

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.3

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 4.2

LR のスコア = 3.5

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
隣接する都市公園との一体的な整備を行い、より多くの自然を取り入れる計画とする。 園舎は、京丹波町産の木材を利用した純木造園舎とし、地域産業の活性化も図る。	0
<b>Q1 室内環境</b> 園舎の中央に中庭を設け、中廊下型の園舎の内部にも自然光を取り込む計画とする。 各保育室には、直接的に自然光を取り込むことを避け、2~3m程度の庇を設けることにより、間接的に自然光を取	<b>Q2 サービス性能</b> 各0~2歳児保育室から直接出入り可能な倉庫を設け、更に3~5歳児用の教材庫等を園内に複数設けた計画としている。 園児の安全を確保する為に、園舎内の見通しの良い計画
<b>LR1 エネルギー</b> 個別空調に重きを置き、換気機器も各室個別換気とした。 居室は全熱交換換気扇を主とし、強弱スイッチにて換気量を調整できるようにした。 複層ガラスにより熱負荷を軽減している。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 雨水を利用して雑用水として利用するだけでなく、屋外の散水や井戸の遊具にも用いることで、上水量の削減を図った。 エコマーク建材や節水型衛生器具を採用するなど環境に配慮した計画としています。
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 本計画地が、市街地から山間部へ差し掛かる場所に位置している為、積線を走る建物ではなく、積線に合わせた建物形状とし、周辺環境と調和のとれたデザインとする。	<b>LR3 敷地外環境</b> 本計画では30tの雨水貯留槽を設けており、雨水は一度貯留槽に集まる計画となっている。その為、ゲリラ豪雨などの降雨強度の高い事態があった場合でも、敷地外に直接流出することがない計画としている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される